

## 冬の高山 出会い酒

松下幹生

居酒屋の 煙に霞む 端の席  
一人の女に 目を止めた  
潤む目頭 気になって  
思わず声を 掛けてみた  
冷えますね お一人ですか？  
虚ろな目元 見上げる女  
ここは高山 冬の夜

二本目の 地酒の徳利 傾けて  
最愛の人を 亡くしたと  
陰り漂う 表情に  
慰め言葉 掛けたくて  
そうですか 淋しいですね  
艶めく仕草 憂(うれ)いを醸(かも)す  
ここは高山 宵酒場

旅先で 一期一会の 廻り合い  
ぶらっと立ち寄る 縄のれん  
人の情けが 染みる街  
女の様子 気になって  
飲みましょう 気が晴れるまで！  
微かに笑みが こぼれたような  
ここは高山 出会い酒